

AB 19940029 C1

(三)「關於加強大學理工科魅力懇談會」

文部時報 1994 9 月号

報告書簡介

由於科技發展影響一國發展及對國家社會的貢獻

大學理工科系必須積極吸取優秀人材以充實教育研

究。然而，有鑒於近來有志入學理工科學部學生減少

年輕學生對科技予表關心，文部省遂於平成六年二月設

（一九九四年）

立「關於加強大學理工科魅力懇談會」。

此懇談會經過五次審議，於七月十四日向文部省提出報告書。

報告書中指陳出提高理工科魅力的方策有下述三

要點：(一)努力強調「發見與創造的喜悅」(二)積極對社會

人士強調理工科之魅力(三)與產業界加強提携理工科

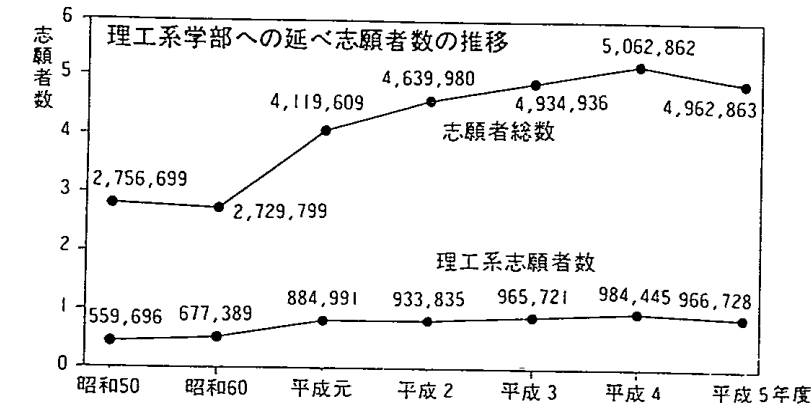
魅力。

AB19940029C3

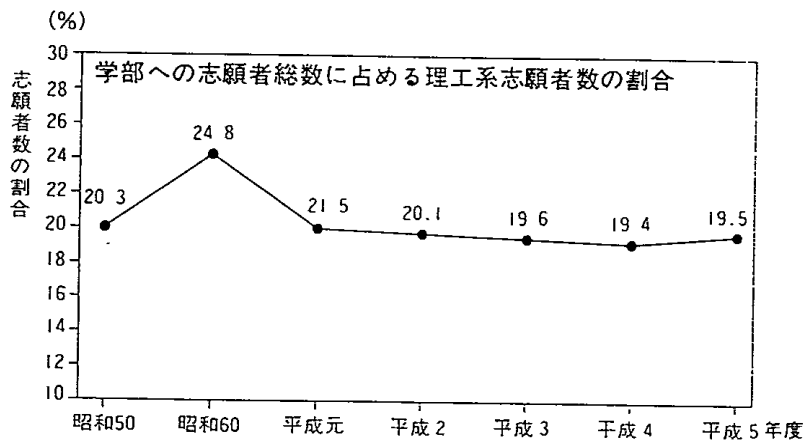
図三 理工科学部、研究所志願人数の総計及び比例推移図

図3 理工系学部、大学院への延べ志願者数及び割合の推移

単位：百万人



(注) 理学部、情報科学部、理工学部、生命理工学部、生物理工学部、コンピュータ理工学部、工学部、基礎工学部、生産工学部、工学部、美術工学部、電気通信学部、情報工学部、医用工学部、開発工学部、システム工学部、商船学部、鉱山学部、繊維学部を理工系学部として、学校基本調査から算出。



資料：総理府「科学技術と社会に関する世論調査」

(注) 以 理学部、情報科学部、理工学部、生命理工学部、生物理工学部、電算理工学部、工学部、基礎工学部、生産工学部、工学部、美術工学部、電気通信学部、情報工学部、医用工学部、開発工学部、システム工学部、商船学部、鉱山学部、繊維学部を理工科学部、由学校基本調査所得結果。

資料：総理府「科学技術と社会に関する世論調査」